

公的
資格試験

ビジキャリア

強い人材が強い企業をつくる
確かな知識に基づく人材育成！

ビジネス・キャリア検定試験[®]（後援：厚生労働省）

1級・2級・3級

※1級は営業・マーケティングの
共通試験です。

営業検定

試験範囲の概要

営業活動計画の管理／
営業実務／営業法務

例えば、こんな問題が出題されています。

3級

商談プロセスのプレゼンテーション段階における営業活動に関する記述として最も不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. カタログ・資料などを熱心に見て、価格、保証などについて具体的な質問が多くなったときが、絶好のプレゼンテーションのタイミングとなる。
- イ. プレゼンテーションにあたっては、セールスポイントとして商品の効用・特徴、顧客の得るベネフィット（利益）などの面を具体的に整理しておく。
- ウ. 自社商品だけでなく、競合商品個々の市場での位置付けを明確に把握し、価格や品質の動向も把握してプレゼンテーションに臨む。
- エ. プレゼンテーション対象者が少数の場合、特に、年齢、役職、職務経験、専門知識など事前に把握してプレゼンテーションの計画を立てる。

マーケティング検定

試験範囲の概要

マーケティング戦略／マーケティング・リサーチ／
製品・価格政策／流通経路政策

例えば、こんな問題が出題されています。

3級

以下の＜事例＞を読み、マーケティング戦略策定の基本から考えて、提案がなされた1～4の実施順として正しいものは、次のうちどれか。

＜事例＞

M社は創業110年を越す歴史を持つメーカーで、その主力商品は市場に最先発したパイオニア的商品のAであり、長い間、マーケット・シェアでトップの座を保ってきた。しかし、3年前の外資系P社の参入により商品Bに最近追い抜かれ、シェア2位に転落した。

この状況を打開しトップシェアを挽回するために、関係者が集まり緊急会議を開催した。議論の末、やるべきこととして次の1～4の提案がなされた。

1. 当社の商品Aは、P社の商品Bに比べてターゲットがあいまいなので、対象を明確にする。
2. PEST分析を行って、マクロ環境の状況を確認する。
3. 顧客のニーズを明らかにして、P社より優位性のある商品コンセプトを開発する。
4. 最近の消費者のニーズがどのようなタイプに分かれるか調査をする。

- ア. 1 → 4 → 2 → 3 イ. 2 → 4 → 1 → 3
- ウ. 4 → 2 → 3 → 1 エ. 4 → 1 → 3 → 2

※ 解答はウラヘ

ビジネス・キャリア検定試験[®](ビジキャリ)とは？

厚生労働省が定めた職業能力評価基準に準拠した「職務を遂行する上で必要となる専門知識の習得と実務能力の評価を行うこと」を目的とした試験です。「人事・人材開発・労務管理」、「経理・財務管理」、「営業・マーケティング」、「生産管理」、「企業法務・総務」、「ロジスティクス」、「経営情報システム」、「経営戦略」の8分野について、1級からBASIC級まで設定されています。
※一部未実施分野があります。

中でも、「営業検定」については、「出題範囲が業務上関連していることも多く、全般的に知識を整理することができた」と、「マーケティング検定」については、「一定の考え方のまとまりを体系だって学習し、その定着度合いを認識することができた」といった声が寄せられています。

「営業検定」に合格された後は、「マーケティング検定」に挑戦するなど、**知識の幅を広げましょう！**

ビジキャリQ&A

Q ビジキャリの特徴は？

A 全8分野、4等級のラインナップで、多くの従業員を対象にできるのが最大の特徴ですが、ほかにも以下の特徴があります！

職業能力評価基準準拠	各分野とも厚生労働省が定めた職業能力評価基準をベースに設定されており、それぞれの分野で必要とされる知識が体系的に整理されています。
選べる学習方法	標準テキストや過去問解説集による自学自習の他、試験内容に準拠した通信講座の受講も可能です。 (1級にはテキストや解説集はありません。)
低コスト	例えば営業3級の場合、受験料は6,200円、テキスト代は3,080円です。

Q 実際、どう活用されているんですか？

A 主なご活用方法は以下のとおりです。他にも様々な場面でご活用いただいています！
具体的な活用事例はHPに掲載しております。

担当職務に必要な専門知識の
向上とスキルアップに！

社内で使用される専門知識の
共通化と知識レベルの底上げに！

試験結果を従業員の
昇進・昇格要件の一つに！

Q どのような企業が活用していますか？

A 業種や規模を問わず、多くの企業様でご活用いただいております！
実際にご活用いただいている企業様の例は以下のとおりです。

株式会社伊藤園／株式会社エイプルジャパン／株式会社NTTデータ東海

株式会社OKIプロサーブ／株式会社オンダ製作所／KDDI株式会社

昭和電線ホールディングス株式会社／トピー実業株式会社／株式会社名古屋銀行

浜名湖電装株式会社／林純薬工業株式会社／広島Law & Business専門学校／株式会社ヒロテック

福岡運輸システムネット株式会社／株式会社丸和運輸機関(50音順)

試験概要

試験日	前期 10月上旬 [1・2・3級]	後期 2月中旬 [2・3・BASIC級]
申請期間	前期 4月下旬～7月中旬	後期 10月上旬～12月上旬
受験料(税込)	1級 12,100円／2級 8,800円／3級 7,920円／BASIC級 4,950円	

※BASIC級はロジスティクス分野と生産管理分野のみの実施となります。